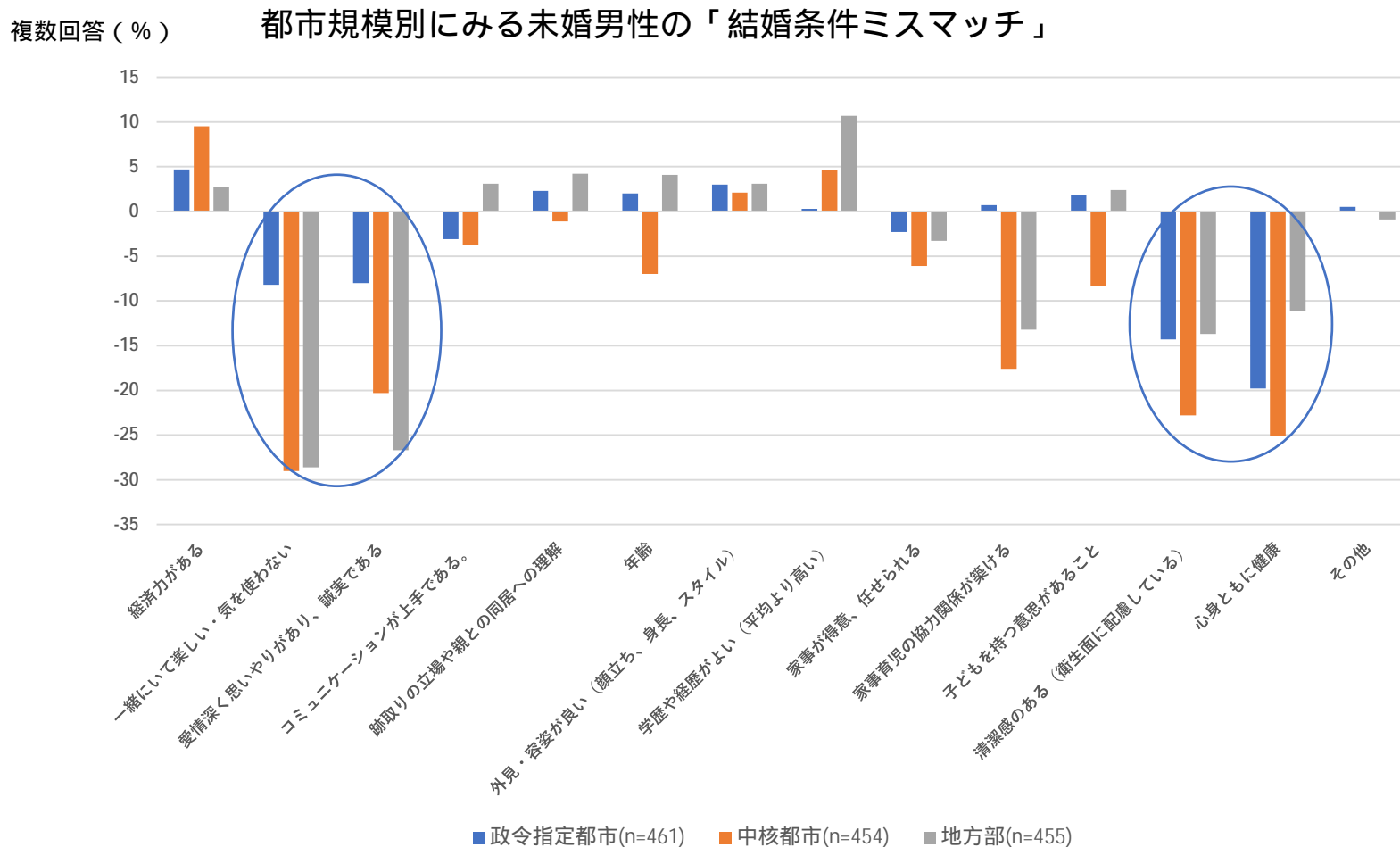


(6) 都市規模別にみる未婚男性の「結婚条件ミスマッチ」

- ・男性は「居心地の良さ」「愛情深さ・誠実さ」「健康」「清潔感」を過小評価。
- ・中核都市・地方部在住の男性は、政令指定都市在住の男性と比べて「居心地の良さ」「愛情深さ・誠実さ」という条件を過小評価する傾向。



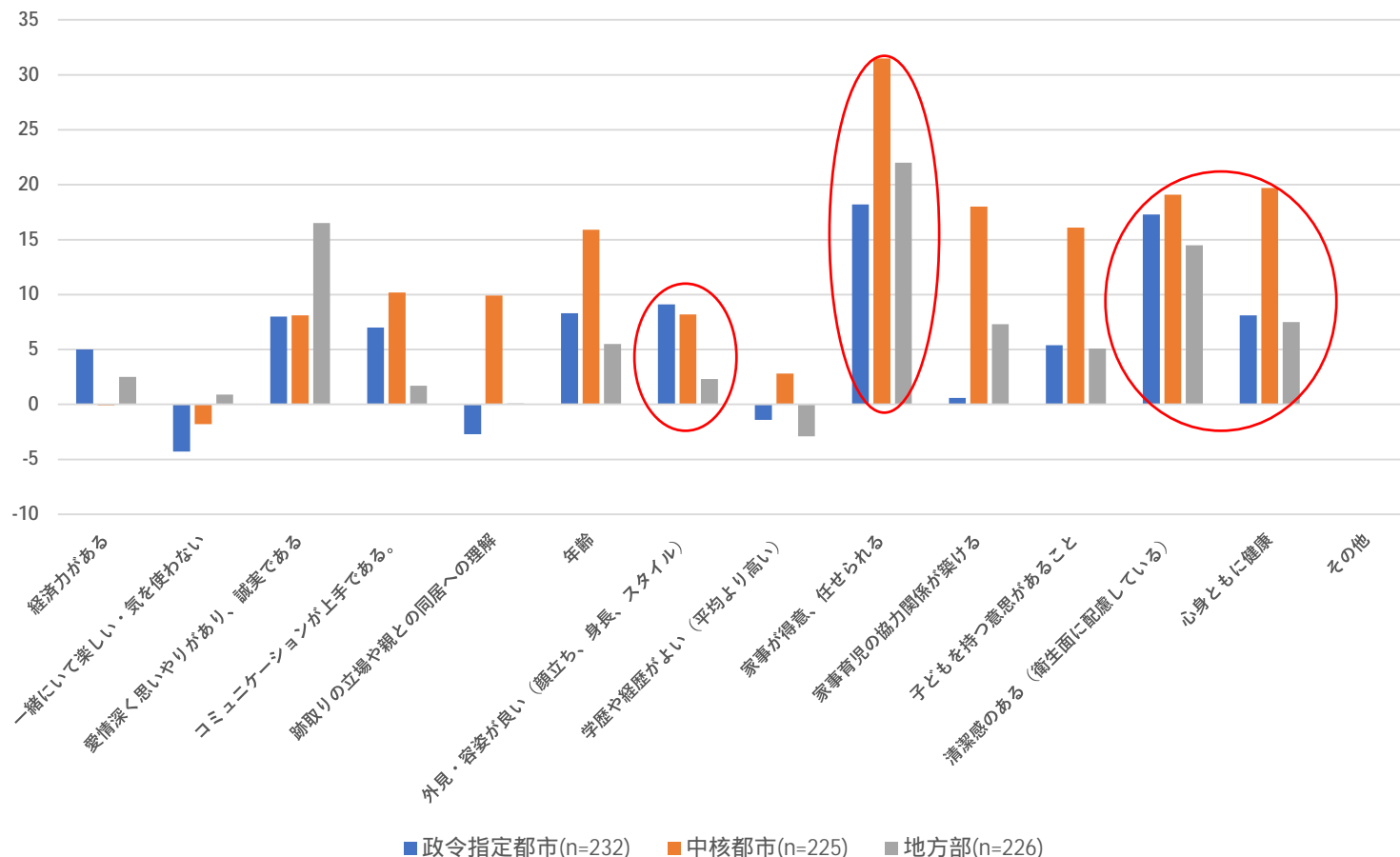
内閣府子ども・子育て本部『結婚支援ボランティア等育成モデルプログラム開発調査報告書』
 (ミスマッチ = 結婚相手から求められていると思う条件(男性回答率) - 結婚相手に求める条件(女性回答率))

(7) 都市規模別にみる未婚女性の「結婚条件ミスマッチ」

- ・女性は「家事が得意」「清潔感」「健康」という条件について、男性側が相手に求める条件との間に、認識のギャップがある。
- ・都市部在住女性では「外見・容姿」を過大評価する傾向。

都市規模別にみる未婚女性の「結婚条件ミスマッチ」

複数回答 (%)



内閣府子ども・子育て本部『結婚支援ボランティア等育成モデルプログラム開発調査報告書』
 (ミスマッチ = 結婚相手から求められていると思う条件(女性回答率) - 結婚相手に求める条件(男性回答率))

- 未婚者と既婚者の双方の金額に関する意識がわかるデータによると、未婚者は実際よりも過大に「結婚生活にはお金がかかる」と思いがち。

結婚後に期待する相手の年収（未婚者VS既婚者）

| 未婚者 | | |
|-----|-------------|-------|
| 1位 | 400万～500万 | 23.6% |
| 2位 | 500万～600万 | 20.1% |
| 3位 | 300万～400万 | 15.2% |
| 4位 | 700万～1,000万 | 12.4% |
| 5位 | 600万～700万 | 10.0% |

| 既婚者 | | |
|-----|-------------|-------|
| 1位 | 400万～500万 | 23.5% |
| 2位 | 300万～400万 | 21.1% |
| 3位 | 500万～600万 | 18.1% |
| 4位 | 200万～300万 | 11.1% |
| 5位 | 700万～1,000万 | 7.0% |

資料：明治安田総合研究所「20代～40代の恋愛と結婚―第9回結婚・出産に関する調査より―」
(2016年)より作成 【全国の20歳～49歳の男女3,595人対象】

- ・18歳から34歳までの未婚男性の約6割がほぼ同年代の女性（2歳年下までの女性）と結婚希望。さらに、4歳年下までをほぼ同年代とすると、約7割の男性が同年齢ゾーンとの女性との結婚を望んでいる。

18～34歳の未婚男女の希望する「結婚相手との年齢差」ランキング

女性の希望

| | 男性との歳の差 | 割合 | 累計割合 |
|----|---------|-------|-------|
| 1位 | 1～2歳年上 | 29.6% | 29.6% |
| 2位 | おなじ歳 | 28.4% | 58.0% |
| 3位 | 3～4歳年上 | 20.6% | 78.6% |
| 4位 | 5～6歳年上 | 12.0% | 90.6% |
| 5位 | 7歳以上年上 | 5.6% | |
| 6位 | 年下 | 3.9% | |

男性の希望

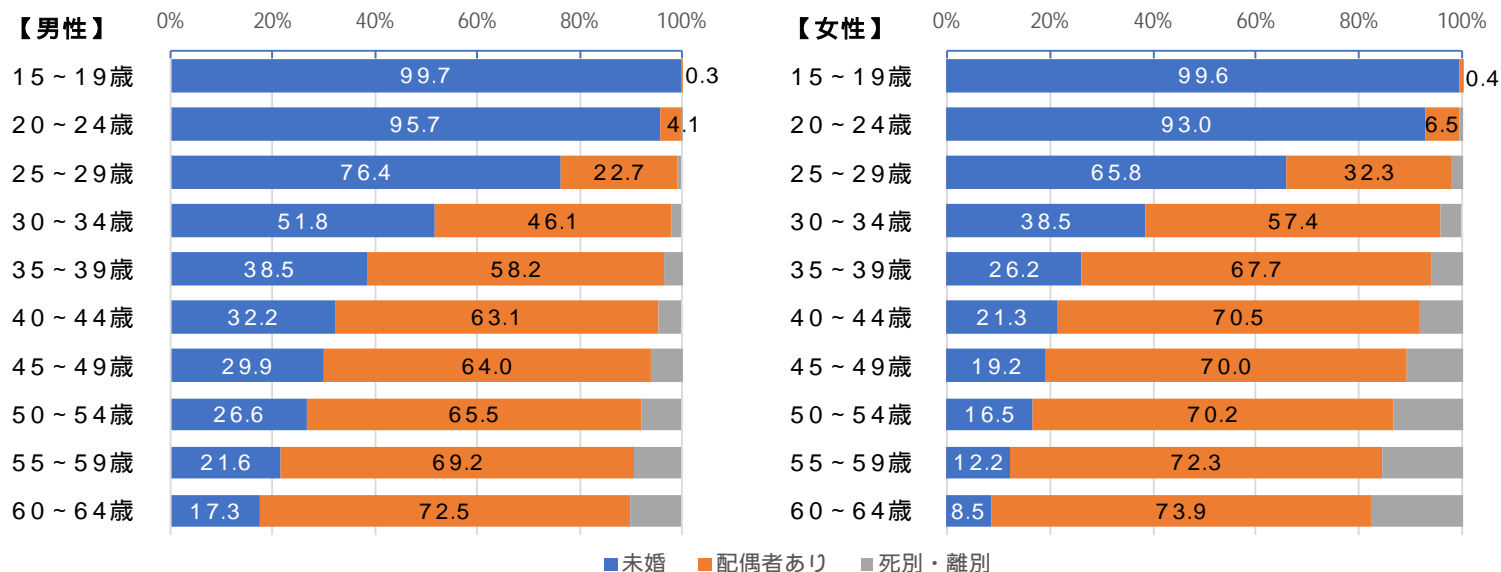
| | 女性との歳の差 | 割合 | 累計割合 |
|----|---------|-------|-------|
| 1位 | おなじ歳 | 41.8% | 41.8% |
| 2位 | 1～2歳年下 | 14.9% | 56.7% |
| 3位 | 5～6歳年下 | 14.5% | 71.2% |
| 4位 | 3～4歳年下 | 12.0% | 83.2% |
| 5位 | 7歳以上年下 | 8.5% | |
| 6位 | 年上 | 6.7% | |

資料：国立社会保障・人口問題研究所（2015年）「第15回出生動向基本調査（独身者調査）」より作成
〔2015年の独身者調査の有効票数は8,752票、夫婦調査の有効票数は6,598票〕

天野馨南子（2019）『データで読み解く「生涯独身」社会』「18歳～34歳の未婚男女の希望する「結婚相手との年齢差」ランキング」P67

- ・ 男性が30代前半にもなると、すでに希望している同年齢ゾーンの女性の約6割は既婚。その一方で、男性は約半数が未婚のまま。
- ・ 男性が30代前半になってから、同年齢ゾーンの女性と結婚を希望しても、結婚相手女性の「未婚相手マーケット」は大きく縮小。

年齢ゾーン別 未婚者の割合



資料：令和2年国勢調査より作成

- ・ 芸能人カップルの年の差婚が報道されて目立つ傾向があるが、実は、統計上、年の差婚はかなりレアケース。
- ・ 若い相手との結婚を望むのならば、自分も若いうちから婚活を始めないと、希望をかなえるのは難しい。

初婚カップルの年齢差

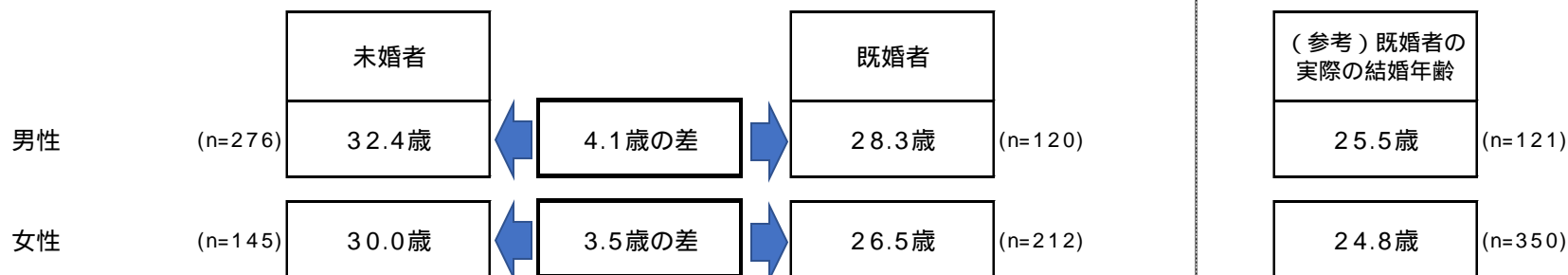
| | 年齢差 | 婚姻数 | 割合 | 割合累計 |
|---|------|--------|-----|------|
| 1 | 同年齢 | 71,202 | 21% | 21% |
| 2 | 夫1歳上 | 46,166 | 14% | 35% |
| 3 | 妻1歳上 | 33,367 | 10% | 44% |
| 4 | 夫2歳上 | 31,309 | 9% | 54% |
| 5 | 夫3歳上 | 24,491 | 7% | 61% |
| 6 | 夫4歳上 | 19,190 | 6% | 67% |
| 7 | 妻2歳上 | 16,333 | 5% | 71% |

資料：厚生労働省「令和元年人口動態統計」より作成

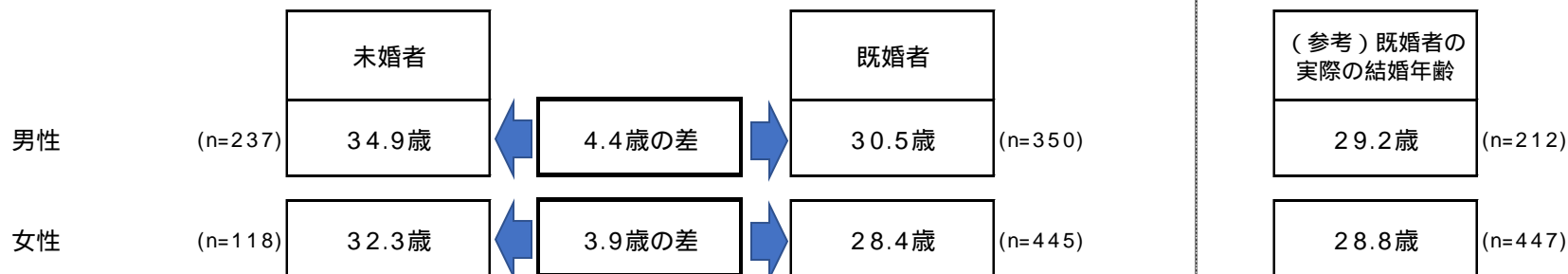
- 未婚者の自らの結婚希望年齢は既婚者よりも男女とも4歳ほど高く、実年齢とともに上昇。

結婚希望年齢の違い 未婚者 / 既婚者 (20~30代)

【20代】



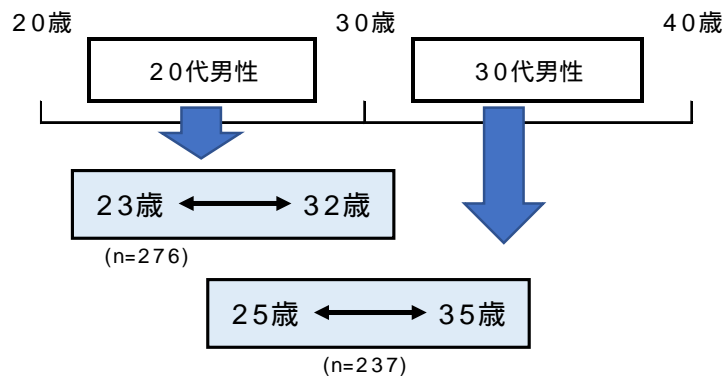
【30代】



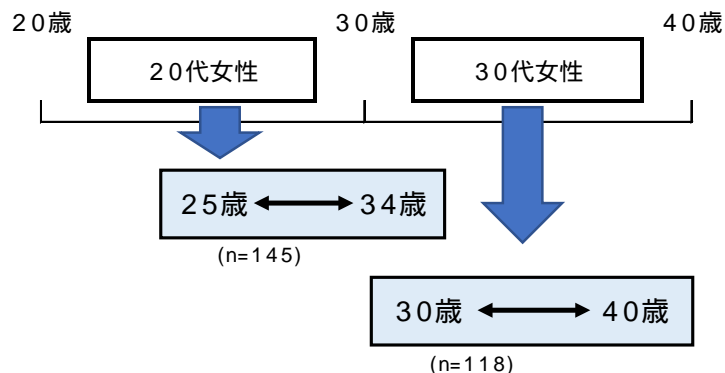
- 未婚女性に比べて未婚男性は自己年齢が高くなるにつれて自分よりも年上拒否、年下選好の傾向が高まる。

結婚希望年齢の違い 未婚男性 / 未婚女性 (20~30代)

【男性】



【女性】



- 都市規模別に独身に対する焦りをみると、都市規模にかかわらず、30代、40代女性の間で特に回答割合が高い。

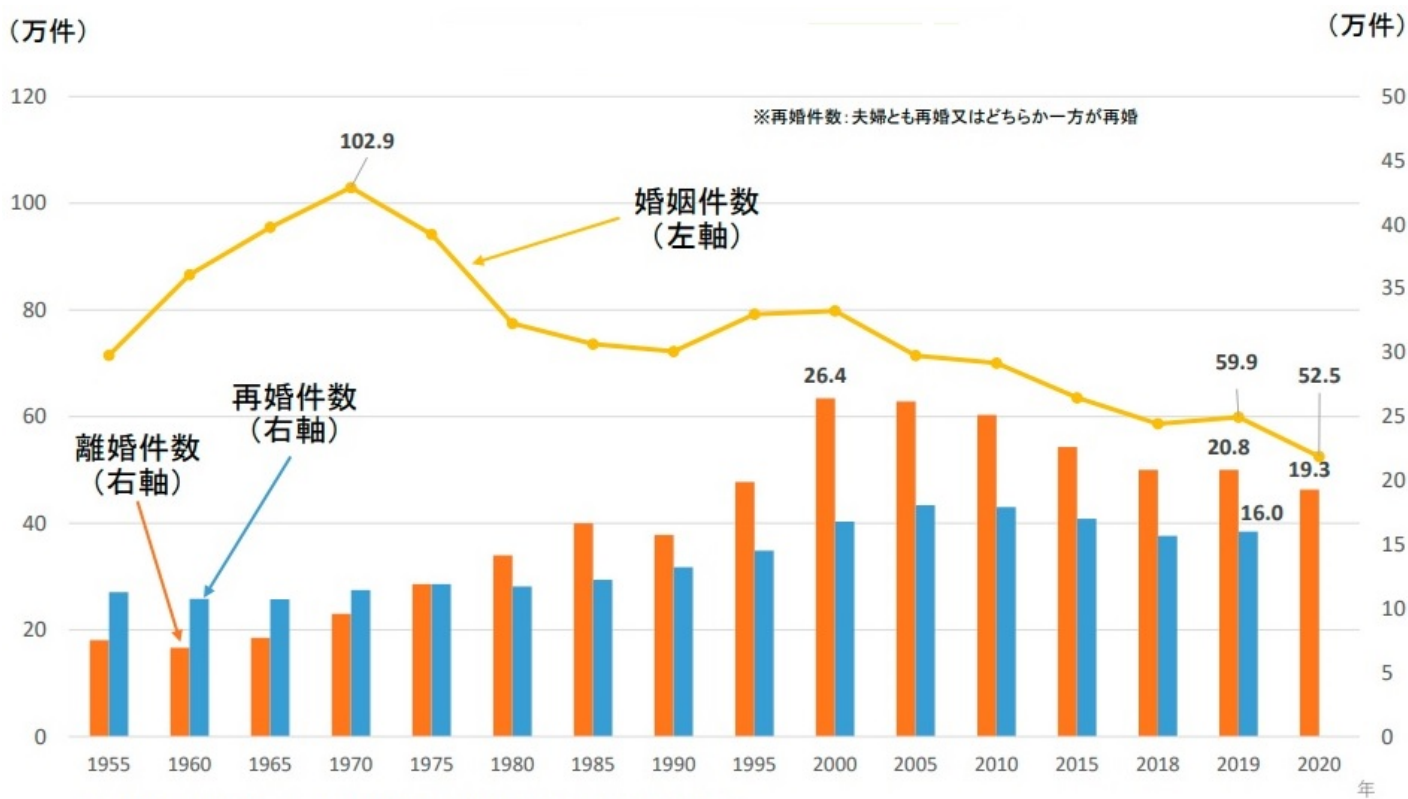
独身に対する焦り

| | | n= | とても感じている | 感じている | どちらともいえない | 焦っていない | 全く焦っていない | (%) | |
|--------------|--------|-----|----------|-------|-----------|--------|----------|-----------------|------------------|
| | | | | | | | | とても感じている+感じている計 | 全く焦っていない+焦っていない計 |
| 女性未婚者 | 全体 | 683 | 19.0 | 25.3 | 25.6 | 16.8 | 13.2 | 44.3 | 30.0 |
| 女性未婚者・政令都市在住 | 合計 | 232 | 18.5 | 27.2 | 28.4 | 11.2 | 14.7 | 45.7 | 25.9 |
| | 20~29歳 | 84 | 11.9 | 23.8 | 32.1 | 14.3 | 17.9 | 35.7 | 32.2 |
| | 30~39歳 | 73 | 27.4 | 30.1 | 23.3 | 8.2 | 11.0 | 57.5 | 19.2 |
| | 40~49歳 | 75 | 17.3 | 28.0 | 29.3 | 10.7 | 14.7 | 45.3 | 25.4 |
| 女性未婚者・中核都市在住 | 合計 | 232 | 17.3 | 22.7 | 23.6 | 21.3 | 15.1 | 45.7 | 25.9 |
| | 20~29歳 | 84 | 10.1 | 24.1 | 21.5 | 24.1 | 20.3 | 35.7 | 32.2 |
| | 30~39歳 | 73 | 23.3 | 27.4 | 19.2 | 19.2 | 11.0 | 57.5 | 19.2 |
| | 40~49歳 | 75 | 19.2 | 16.4 | 30.1 | 20.5 | 13.7 | 45.3 | 25.4 |
| 女性未婚者・地方部在住 | 合計 | 226 | 21.2 | 26.1 | 24.8 | 18.1 | 9.7 | 47.3 | 27.8 |
| | 20~29歳 | 81 | 9.9 | 21.0 | 30.9 | 22.2 | 16.0 | 30.9 | 38.2 |
| | 30~39歳 | 73 | 30.1 | 28.8 | 17.8 | 17.8 | 5.5 | 58.9 | 23.3 |
| | 40~49歳 | 72 | 25.0 | 29.2 | 25.0 | 13.9 | 6.9 | 54.2 | 20.8 |

内閣府子ども・子育て本部 『令和3年度結婚支援ボランティア等育成モデルプログラム開発調査報告書』 「自身が独身である点について、どの程度焦りを感じているか」より抜粋

- ・離婚件数は、1960年代と比較して大幅に増加。
- ・2020年は、年間53万件の婚姻件数に対し、離婚件数は年間19万件、再婚件数は2019年時点で年間16万件。

結婚・離婚・再婚件数の年次推移



(出典) 1. 厚生労働省「人口動態統計」より内閣府男女共同参画局作成。

2. 2020年は概数。婚姻件数及び離婚件数のみ記載。